

極東最前線

上

R18



極東最前線

黒版

上



一葉万里の舟の道 一帆の微ぐ風
海境 残る雲 梅染めの入り目

乱り心地はひだり 悶ゆ心地でみぎり
か行きかく行き紛う 雲隠れの居待ち月

きつ、と きつ、と 睫を濡らして
如何と 如何と 押っ取り櫓を漕ぐよ

荒立つ五百重波 打ち交う裏と表
面無き僻事 上滑り攪う
浅瀬には徒波 泡沫さざめいて
奥無き心絵 潮先を過ぐす

ああ おいらかな舟の道 幾十許か後ろ影
また柑子色 朝朗け 憂き世の海の原

じつ、と じつ、と 頬の川塞き敢げて
如何と 如何と 一向櫓を漕ぐよ

搔き霧らす事も 搔き崩す事も 搔き曇る事も
搔き消せたなら

見上げれば青波 飛び交う青嵐
高行く空言 旋毛風攪う
嫺やかな雲波 耳欝てれば
青雲のささやき

要ず気はないか 善知鳥を
打つ気はないか 鯨魚を
夜を押さえ生い優れ と



藍染隊長、

この心を 掻き霧らす事も



まだお休みに
かないの
でですか？

この心を 掻き崩す事も



もう少し
かかるよ。

ああ、

この心を 掻き曇る事も

すべて

すべて



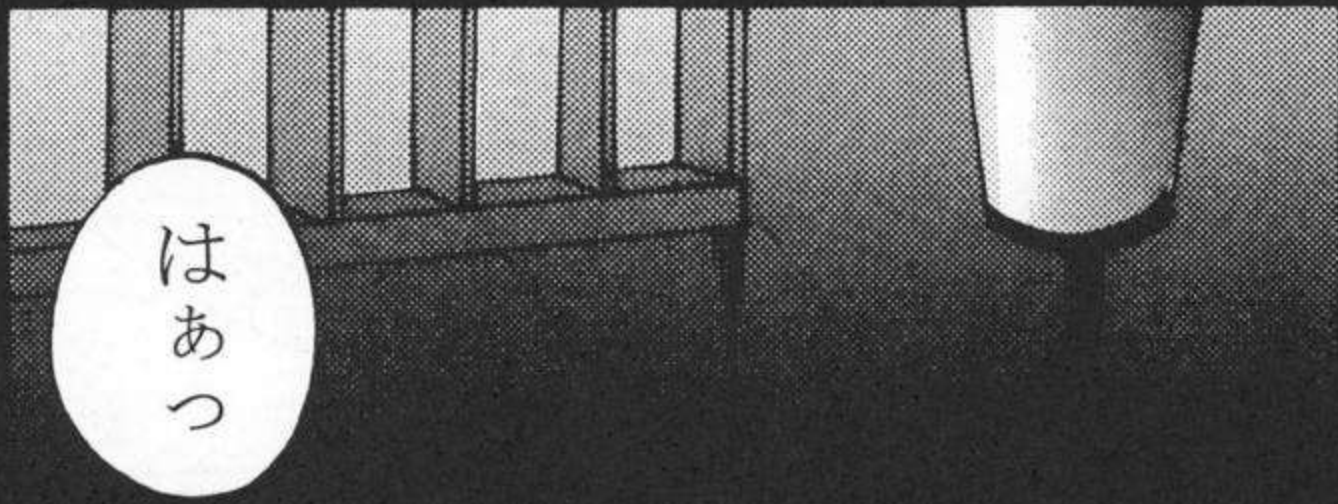
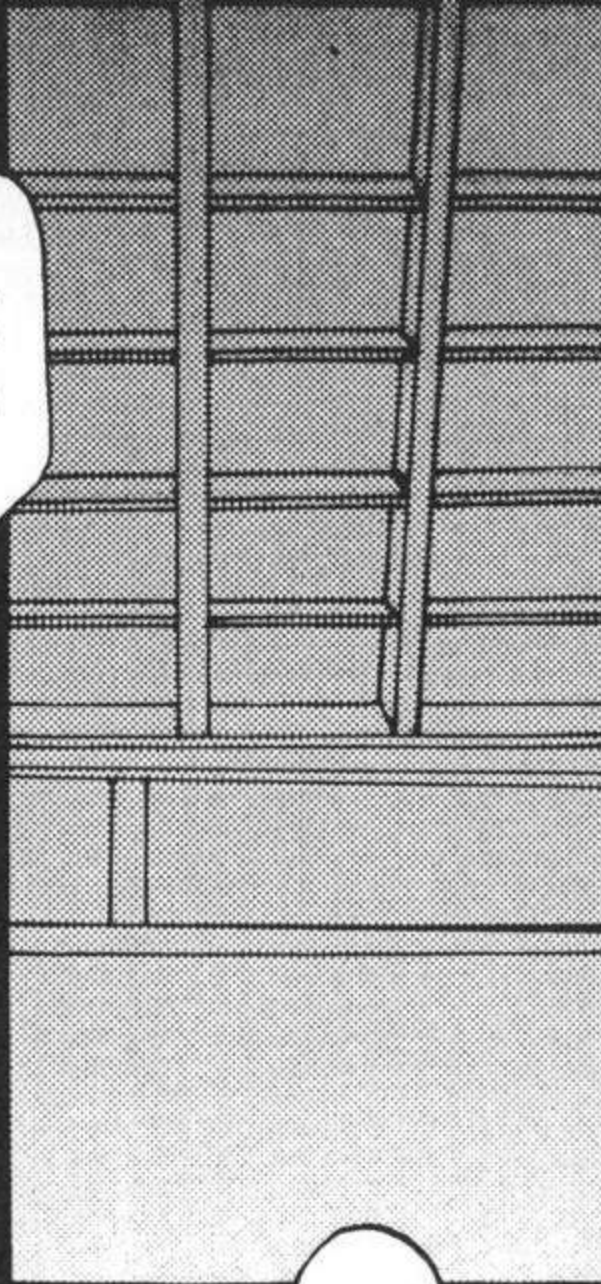
掻き消せたなら いいのに。



01. 海ノ原
わたのはら



はあ
あ



はあっ



あ

あッ…ん



藍…染

たい…ちよ…



は...
は...

...
桃。



こういう時は、

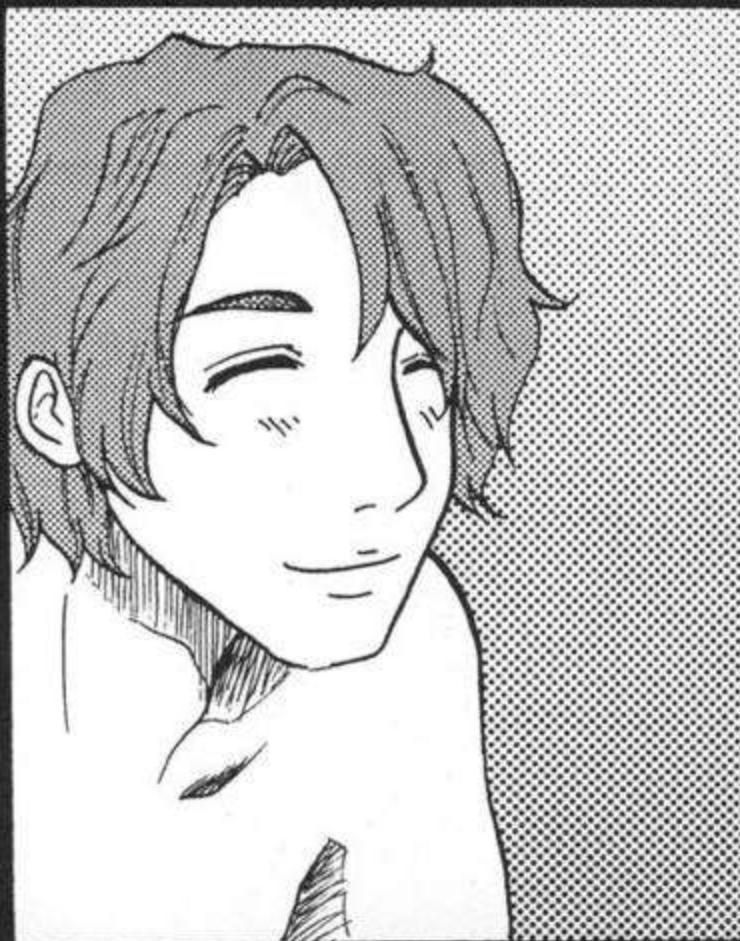
名前で呼んで
くれないかな...?



...つと
あの...

あっ

はいっ...



惣右介...

...さん...





あ…

十ノカ…

辛いかい？



続けて…下さる…



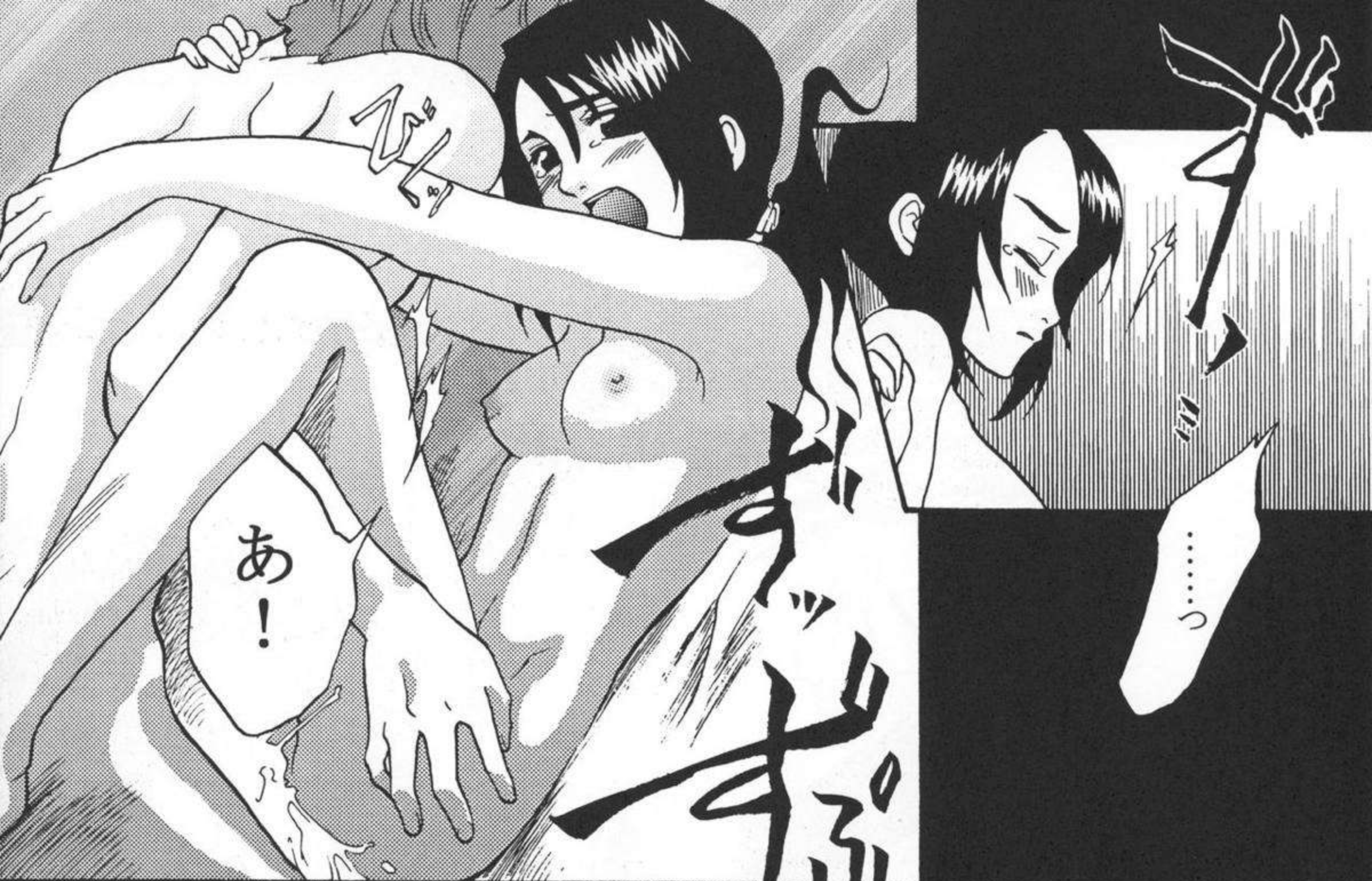
いえ…

藍…

あ、
惣右介さんは
とても優しくして
下さるので…



大丈夫、です



あ!

……っ

キッ



はあっ……

は……

はあ

はあ……

惣右介……さん



惣右介さんっ

あっ

んっ……



惣右介さんっ…

惣右介さん…

乱り心地は ひだり



悶ゆ心地で みぎり



一葉万里の私の心は

か行きかく行き紛う



睫を濡らす事も 忘れて。

一葉万里 …… 一艘の舟で大海を渡ること
 海境 …… 海の果て
 梅染め …… 黄ばんだ赤色
 入り目 …… 控えめ、内気
 乱り心地 …… 理性を失って取り乱した心
 悶ゆ …… 思い悩む
 紛ふ …… 分別がつかなくなる
 雲隠れ …… 人が姿を隠すこと
 か行きかく行き …… あっちへ行き、こっちへ行き
 睫を濡らす …… だまされんと用心する
 如何と …… どうであろうかと
 押っ取り …… 急いで手に取り
 五百重波 …… 数多く重なって立つ波
 打ち交ふ …… たがいに重ねあう
 面無き …… あつかましい
 僻事 …… あやまち
 上滑り …… うわべだけで真実味に欠けること
 浅瀬に徒波 …… 思慮の浅い人の、落ち着きの無い様子
 さざめく …… さわぐ
 奥無し …… 深い考えが無い、浅はかである
 潮先を過ぐす …… 物事の始まる時、心の動き始める時を忘れてしまう
 おいらか …… 穏やかなさま
 幾十許 …… 数多く
 柑子色 …… 赤みがかった黄色
 朝朗け …… 朝、ほのぼのと明るくなった頃
 憂き世の海 …… この世の迷いや苦しみが深い事を海に例えた語
 頬の川 …… 涙
 塞き敢げる …… しっかりせきとめ我慢する
 一向 …… いちずに
 青波 …… 青々と見える波
 空言 …… うそ、いつわり
 生い優る …… 成長するにつれ美しくなる





あの…


…本当に
良いんですか？
こんな事…

良いに
決まってるだろ

命令なんだから。


02. 曇天と面影

どんてんとおもかげ




お前たちに
特別任務を
与えるヨ

なに、



難しい
ことじゃない。

ネムの義骸の一部を
新調したんでネ、



動作確認を
したいんだ。



お前たち

彼女を
犯してやって
くれないかネ？



腕の拘束具を外して
もらえますか…？

抵抗は
しませんから…

あ！

は、はいっ

はっ

あの…

そうだよな…
副隊長…

…

…はっ…

手も使つて
もらわないと

ひたっ

…はっ…



へーえ…

お…お…お…

マユリ様の…

下着、
着けてないんだ？

ふうん

準備の
良い事で…

命令で…

ひと

あつ

ひああ…っ！



休むなよ
副隊長殿!

ホラ!

やっぱり新品って
いいねえー



あっ

あっ...



じゃあ

ちが

...ッはあ



んっ!

う...ん!



グ
グ
グ

と

出るッ

お...

し

びん



遠慮は
いりません…

そんな…

ずる

これは
テスト
ですから。

副隊長！

せつかくだから
その立派なムネ
使いなよ

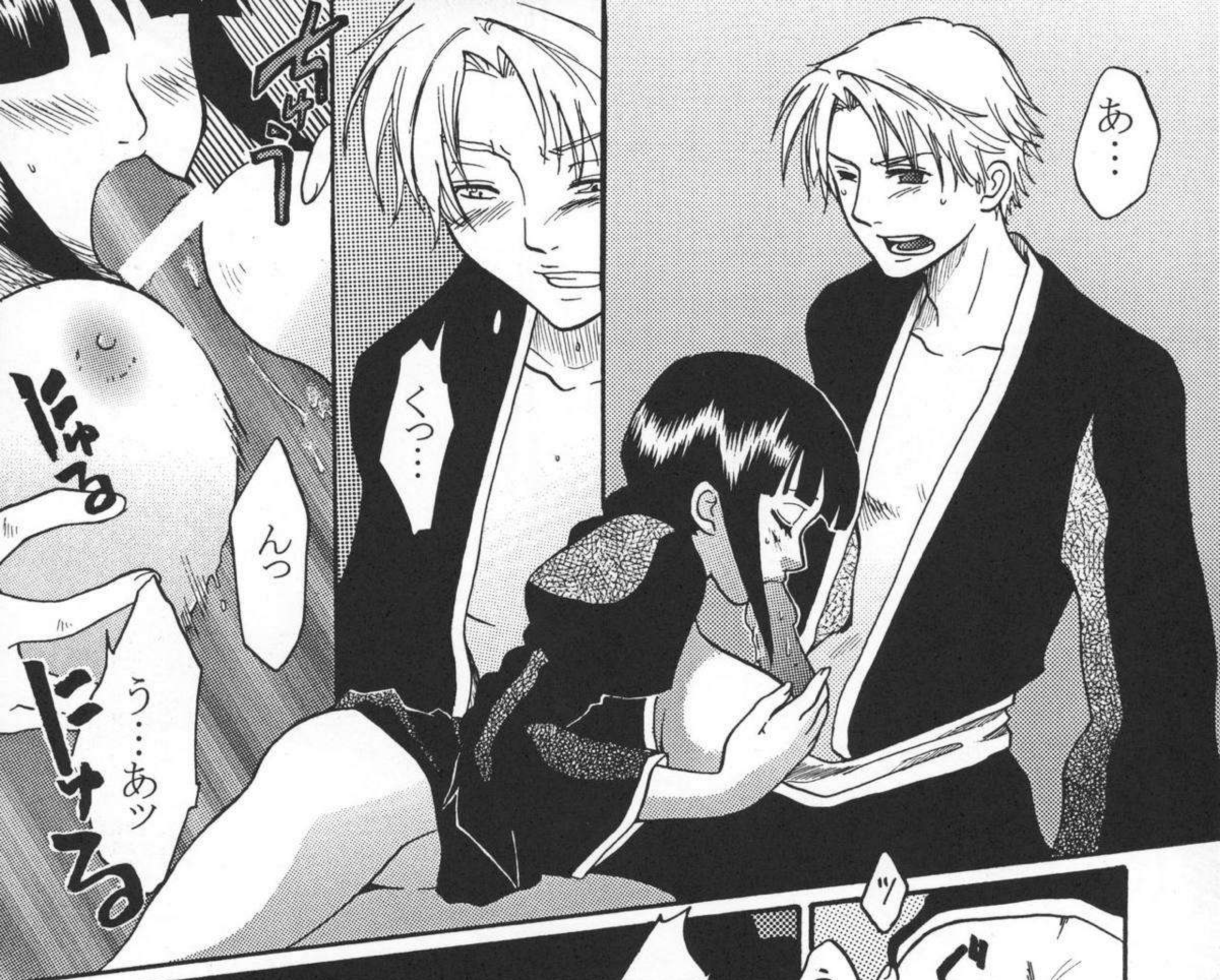
あ…

…

ですか？

ズク

おん



あ…

く…

んっ

う…あッ

ビヤッる



副隊長、

や…

動くなよ？

そっちは…





ごめんねー、副隊長。

あつ

あーん

そいつ、後ろの方が好きだからさー

どうだ？
副隊長

気持ちいいだろー？

…っは

はい…っ

いっ
ん

ッあ

ぽん
ぽん

ゴッ
ゴッ
ゴッ



ほれ副隊長

あいつ、寸止め喰らって可哀想だろ？

さっさと抜いてやれよ

自分でオコッコ広げて！

はっ

はっ



どうぞ...

お願い...
...します

あ...

あ...あの

早く挿れて...

くだ...さ...

はっ



ダ
ム
ン

ヒ
キ
キ
キ

ひ...

ズ
ル
ズ

いや...あッ

ああ—ッ

ガ
ガ
ガ

う...あ

じ
ゃ
ん
だ
め...

や
り

ああん

ズ
ル
ズ



あ
ツ

び
び
び

ツ
ツ
ツ

いや……ああ

ああ……っ
あはあ……ん

キ
ラ



はあ……

はあツ



ごめんなさい…

これは、
私の体液に仕込んだ
毒の効果を試す
実験です…

本当に…

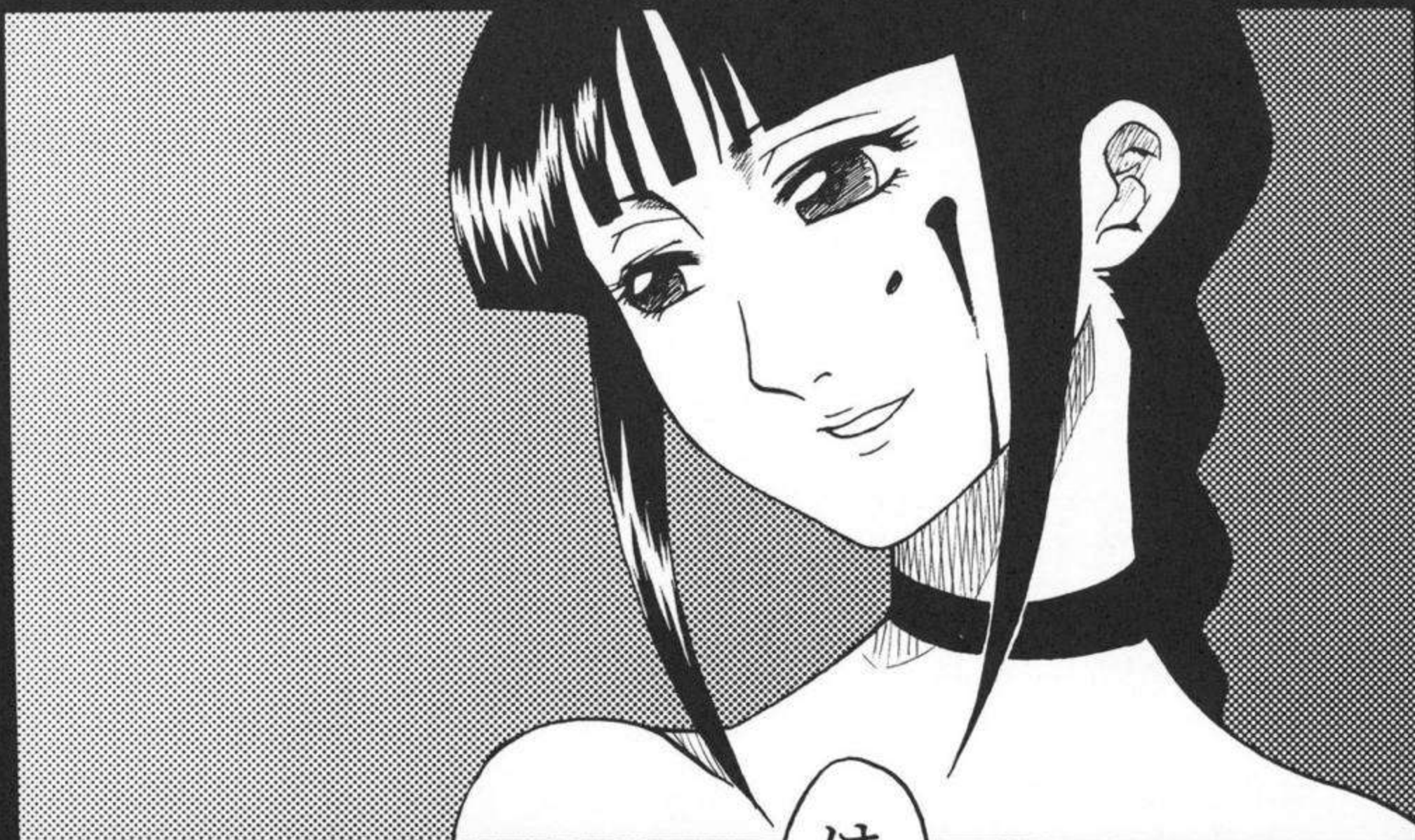
ごめんなさい…

私が憎いでしょう…

どうぞ

お好きな
様に…





はい…

マユリ様…

はじめましての方も、お久しぶりの方も今日は。鶴亀ワカローです。
このたびは「極東最前線 黒版 上」をお手にとっていただき、誠に有難うございます。

ようやく出せました、BLEACH死神本。
出したい出したいと言ってから、もう二年近く経ってしまったという。
本当は、藍雛とネム受けのほかにギン乱や喜助夜一も描く予定でした…が。

原作の展開が、あまりにアレすぎて……ね…。

いやあもう、まさか藍染隊長がご存命とは…
つか、黒幕とは露とも思わず。
黒藍染もかっこいいけどね！
惚れ直したけどね！！

…で、ギリギリまで考えた結果、「黒版」は上下巻構成といたしました。
だって…これからギン乱のオイシイ展開がありそうなんですもの…。
雛森さんも、どうなるかわかりませんし…。
自分のスケジュールも一杯一杯だし…(死)。

とりあえず、上巻は藍雛とネム…って事で。

下巻はギン乱と、今度はあまり痛くないネム受けなんかも描きたいなあ、と(笑)。
喜助夜一は、別に出したいですな…。

なんだか上手く纏まりませんが(爆)。
今回はこの辺でおいとまします。
ご縁があれば、下巻もどうぞよろしく願います。

2005年 4月 鶴亀ワカロー



極東最前線 黒版 上

発行日

2005年5月4日

発行

鶴亀ワカロー (おねむホルモン)

HP

<http://oh.niko.to/>

* 18歳未満の方は購読をご遠慮下さい。
* この本からの無断転載を禁じます。

KYOKUTOH
SAIZENSEN